

平成 27 年 11 月 26 日

## 「教育システム改善のためのアンケート」の集計結果

資源循環システムコース教育システム改善委員会

川崎委員長

原田委員

中島委員

### 1. はじめに

北海道大学工学部環境社会工学科資源循環システムコースでは、教育内容・方法等を継続的に改善していくことを目的として、2002年（平成14年）8月に教育システム改善委員会を設置した。本委員会は、学生・社会人を対象としたアンケートを通して、本コースの教育に対する学生・卒業生の評価・意見・要望等を受け付け、これを集計・分析してコース会議に報告することを活動の骨子としている。

ここでは、本コース学生を対象に平成27年10月に実施したアンケートの回答を集計した結果を、別紙1のとおり報告する。

### 2. アンケートの実施方法と書式

学部2年生、3年生および4年生を対象としたアンケートは、別紙1に示す書式（質問書と回答書）を用いて下記の要領で実施した。

アンケート実施要領

対 象	実施時期	備 考
2 年生	平成 27 年 10 月 7 日 授業にて	授業中に配布，回収
3 年生	平成 27 年 10 月 8 日 授業にて	授業中に配布，回収
4 年生	平成 27 年 10 月 8 日 各研究室	研究室ごとに配布，回収

### 3. 集計・分析結果

別紙に各学年のアンケート集計結果を示す。以下では、教育システム改善委員会が行った分析結果を設問毎にまとめて示す。本年度の回答率は、2年生が31名/37名（83.8%）、3年生が33名/36名（91.7%）、4年生が39名/42名（93%）であった。

設問1-（2）では「進路希望」について問うており、進路の決定している4年生を除く

と、2年生は74%、3年生は73%の学生が大学院進学を明確に希望している結果となった。これは例年と比べてやや低い割合となっており、学部の早い時期から大学院への進学を目指している学生が減少していることがわかる。

設問2-(1)は、「すばらしかった科目」について問うており、件数の多い順から「流体力学」(24件)、「材料工学概論」(11件)、「応用数学演習Ⅰ」(8件)、「資源循環デザイン」(8件)、「コンストラクションマネジメント」(8件)、「応用数学Ⅰ」(7件)という結果となった。個別のコメントとしては、「説明が丁寧で分かりやすかった」「実例により理解が進んだ」「演習により理解が深まった」「現場で使う知識を教えてもらった」などであった。

設問2-(2)は、「内容に問題のある科目」について問うたものである。件数の多い順から「基礎図形科学」(8件)、「材料工学概論」(5件)、「生物工学概論」(4件)、「土の力学Ⅱ」(4件)という結果となった。個別のコメントとしては、「難しすぎる」「声が小さすぎて何を言っているか分からない」「板書が見づらい」「もう少し演習を多くしてほしい」などであった。

設問2-(3)は、「成績評価に問題がある科目」について問うたものであり、これについては指摘の特に多かった科目はなかった。少数意見としては、「どのような配点でテストを評価したのか分からない」などがあった。

2015年（平成27年）10月7日

資源循環システムコース学生の皆様

資源循環システムコース コース長  
広吉 直樹

## 教育システム改善のためのアンケート(平成27年度)

学生の皆さんにより良い教育サービスを提供する…これが大学の使命です。  
このためには、教育の目標や内容・方法について吟味し、その改善のための努力をたゆむことなく続けていく必要があります。そして、この努力を実のあるものとするためには、サービスの受益者たる学生・卒業生の皆さんの意見を知らることが不可欠です。

以上のような考えから、北海道大学工学部 資源循環システムコースでは、教育システム改善委員会を設置し、学生・卒業生の皆さんを対象としたアンケートを定期的実施して、その声を教育システムの改善のために反映させていくことと致しました。多少骨の折れるアンケートだとは思いますが、皆さん自身あるいは後輩たちのことを考えて、ご協力下さい。

それでは、以下の質問に対してお答えください。回答は添付した回答用紙の該当個所に記入して教育システム改善委員会に提出してください。

-----

### 1. あなた自身について

まず、あなた自身についてお聞かせください。

(1) あなたの学年・身分は？ 該当するものを選んで記号を○で囲んでください。

- A：学部2年      B：学部3年      C：学部4年      D：大学院生  
E：社会人（技術系）      F：社会人（非技術系）      G：その他

(2) あなた（学部学生，大学院生）はどのような進路を考えていますか？

あなた（社会人）はどのようなお仕事に就かれていますか？

例えば、「大学院進学」、「環境関連の研究者」、「建設業界」などのように記入してください。

## 2. カリキュラムについて

3ページの目のカリキュラム表を見て、下記(1)～(3)の質問にお答えください(複数回答可)。受講されていない科目もあるかと思いますが、本年度前期(4～9月)に受講したもののみ回答してください。「科目番号」とは、カリキュラム表内に記載されている番号です。又、(4)に関してはご自由に記述ください。

- (1) 授業の内容・方法等がすばらしかった科目があれば、「科目番号」を記入して「どのようにすばらしかったのか」をできるだけ具体的に述べてください。

例：「高度な内容にもかかわらず授業の構成が上手で理解しやすかった」「実物に触れる機会が多く、具体的にやった」「厳しかったが熱意を感じ、やる気がでた」「質問に対して的確に誠意をもって返答してくれた」「ユーモアにあふれ退屈しなかった」等々

科目番号 \_\_\_\_\_

科目番号 \_\_\_\_\_

- (2) 授業の内容・方法等に問題を感じた科目があれば、「科目番号」を記入して「どんな問題があったのか」をできるだけ具体的に述べてください。また、「問題の解決法・改善策」について意見のある方は、これについても述べてください。

例：「むつかしすぎて（勉強したにもかかわらず）ついていけなかった」「簡単すぎる」「シラバスと授業内容が全く異なる」「欠講が多い」「板書をもっと整理すべきだ」「声がきこえない」「駄洒落はいらない」等々

科目番号 \_\_\_\_\_

科目番号 \_\_\_\_\_

- (3) 成績の評価に疑問を感じた科目があれば、「科目番号」を記入し、「その理由」をできるだけ具体的に述べてください。

例：「ほとんど出席していないのに優だった」「友だちより出席・テストいずれもいいはずなのに彼は優で私は可だった」「授業に出ていない内容がテストに出た」「成績が入っていない」等々

科目番号 \_\_\_\_\_

科目番号 \_\_\_\_\_

- (4) その他、「カリキュラム」に関してご意見があれば自由に述べてください。

\_\_\_\_\_

**ご協力ありがとうございました。**

【 提出は担当の先生、またはコース秘書小林（A619）までお願いします 】

## ＜カリキュラム表＞

科目番号・科目名		単位	必修・選択	学期	講義・演習・ 実験の別
1	応用数学 I	2	必修	2・I	講義
2	応用数学演習 I	1	必修	2・I	演習
3	基礎図形科学	2	選択	2・I	講義
4	地球科学	2	必修	2・I	講義
5	弾性体の力学	2	必修	2・I	講義
6	熱力学	2	必修	2・I	講義
7	計測工学	2	必修	2・I	講義
8	建設材料	2	選択	2・I	講義
9	資源循環デザイン	1	必修	2・I	演習
10	生物工学概論	2	選択	2・I	講義
11	情報エレクトロニクス概論	2	選択	2・I	講義

科目番号・科目名		単位	必修・選択	学期	講義・演習・ 実験の別
1	流体力学	2	必修	3・I	講義
2	土の力学Ⅱ	2	選択	3・I	講義
3	物理化学演習	1	必修	3・I	演習
4	建築都市学概論	2	選択	3・I	講義
5	資源循環システム実験Ⅱ	1	必修	3・I	実験
6	粉体工学	2	必修	3・I	講義
7	インターンシップ	1	選択	3・I	実習
8	岩盤工学	2	必修	3・I	講義
9	環境化学	2	必修	3・I	講義
10	資源化学Ⅱ	2	選択	3・I	講義
11	資源循環システムⅡ	1	選択	3・I	演習

科目番号・科目名		単位	必修・選択	学期	講義・演習・ 実験の別
1	廃棄物処理工学	2	選択	4・I	講義
2	気象学	2	選択	4・I	講義
3	機械工学概論	2	選択	4・I	講義
4	コンストラクションマネジメント	2	選択	4・I	講義
5	現代物理学概論	2	選択	4・I	講義
6	材料工学概論	2	選択	4・I	講義

## 教育システム改善のためのアンケート(平成27年度 秋)

実施日:平成27年10月7日

対象数	学部2年 37名	回答数	31名	回答率	83.8%
-----	----------	-----	-----	-----	-------

### 1-(2)

内 容	回答数
大学院進学	23
就職	3
未定	4
無回答	1



## 2015秋アンケート 2年生回答 科目別まとめ

科目番号・科目名	単位	必修・選択	学期	講義・演習・実験の別	2- (1) 回答数	2- (2) 回答数	2- (3) 回答数
1 応用数学 I	2	必修	2・I	講義	7	1	1
2 応用数学演習 I	1	必修	2・I	演習	8	1	
3 基礎図形科学	2	選択	2・I	講義	1	8	
4 地球科学	2	必修	2・I	講義	4		
5 弾性体の力学	2	必修	2・I	講義	1	1	
6 熱力学	2	必修	2・I	講義			
7 計測工学	2	必修	2・I	講義	1		
8 建設材料	2	選択	2・I	講義	2	2	2
9 資源循環デザイン	1	必修	2・I	演習	8	1	
10 生物工学概論	2	選択	2・I	講義		4	
11 情報エレクトロニクス概論	2	選択	2・I	講義		2	2

## 教育システム改善のためのアンケート(平成27年度 秋)

実施日:平成27年10月8日

対象数	学部3年 36名	回答数	33名	回答率	91.7%
-----	----------	-----	-----	-----	-------

### 1-(2)

内 容	回答数
大学院進学	24
就職	4
就職or大学院進学	3
無回答	2

### 2-(4)

もう少し専門科目を増やしてほしいです
--------------------

2015秋アンケート 3年生回答 科目別まとめ

科目番号・科目名	単位	必修・選択	学期	講義・演習・実験の別	2-(1)回答数	2-(2)回答数	2-(3)回答数
1 流体力学	2	必修	3・I	講義	24		
2 土の力学Ⅱ	2	選択	3・I	講義	1	4	
3 物理化学演習	1	必修	3・I	演習		1	
4 建築都市学概論	2	選択	3・I	講義	1	1	
5 資源循環システム実験Ⅰ	1	必修	3・I	実験			
6 粉体工学	2	必修	3・I	講義	4		
7 インターンシップ	1	選択	3・I	実習	5		
8 岩盤工学	2	必修	3・I	講義	4		
9 環境化学	2	必修	3・I	講義	2	1	2
10 資源化学Ⅱ	2	選択	3・I	講義		1	
11 資源循環システムⅡ	1	選択	3・I	演習			

## 教育システム改善のためのアンケート(平成27年度 秋)

実施日:平成27年10月8日

対象数	学部4年 42名	回答数	39	回答率	93%
-----	----------	-----	----	-----	-----

### 1-(2)

内 容	回答数
大学院進学	33
就 職	5
その他(帰国)	1

### 2-(4)

より数学や基礎科学について深度のある授業が聞きたいです

## 2015秋アンケート 4年生回答 科目別まとめ

科目番号・科目名	単位	必修・選択	学期	講義・演習・実験の別	2－（1） 回答数	2－（2） 回答数	2－（3） 回答数
1 廃棄物処理工学	2	選択	4・I	講義	1	1	
2 気象学	2	選択	4・I	講義	5		1
3 機械工学概論	2	選択	4・I	講義	1	1	
4 コンストラクションマネジメント	2	選択	4・I	講義	8		
5 現代物理学概論	2	選択	4・I	講義	2	1	
6 材料工学概論	2	選択	4・I	講義	11	5	